

～ひとに心 まちに風～
いきいき生活・しあわせ実感都市 はむら

はむらの 教育



稲作体験



市内の小学校では、田植えから稲刈り・脱穀まで、一連の稲作体験を実施することで、食べ物の大切さや農業の重要性を学んでいます。

今年の田植えは、あいにくの天候で中止となってしまいましたが、農業委員の皆さんの協力で秋の収穫期を迎えることができます。

(写真は6月12日(日)に行われた青少年対策地区委員会の田植え)

紹介します！ 小 中 一 貫 教 育 の 取 り 組 み

中1ギャップ解消に向けた取組み

小学校を卒業し中学校に進学する時、新しく学ぶ教科や教科担任制による教員の指導体制など、小学校とは違う新たな中学校生活に多くの不安を感じたり、なじむことができなかったりして、望ましい中学校生活を過ごすことができない場合があります。これを「中1ギャップ」と呼んでいます。

各中学校区では、小学校から中学校への接続を円滑にし、中学校1年生の不安の解消を図るためにさまざまな取組みを行っています。



↑ 琴 (音楽)

昨年度は市内の全小学校の6年生 (現中学校1年生) が、中学校体験をしました。これは、中学校に対するイメージをより良いものとすることや教科としてのギャップや不安の解消を図ることをねらいとして実施しています。

一中校区と二中校区は授業の体験を行い、三中校区は授業と部活動を体験しました。

中学校体験



↑ バレーボール部 (部活動)



正負の数 → (数学)



← リリアン (家庭科)

小学校からの取組み

小・中学校教員の交流



→ 小学校教員による (二) 中学校区 授業参観



← (二) 中学校区 生活指導懇談会

昨年度、各中学校区では小学校教員が中学校の授業を参観したり、小学校と中学校が生活指導や教科の情報を交換したりするなど、教員同士が交流する機会を設けました。

小学校と中学校が情報交換を行うことで共通理解を図り、より良い指導のあり方について話し合いを行うことで、小学校と中学校の円滑な接続になると考えています。

中 一 貫 教 育

の 取 り 組 み

生徒会活動



← 新入生に向けた → メッセージ



羽村第三中学校生徒会は、新入生の中学校生活 (勉強・部活・友達関係・進路など) に対する不安を少しでも軽くしてあげることができるように、全校生徒から新入生に向けたメッセージを送りました。

メッセージの中には、委員会や部活動、学校行事などが紹介されたもの、また「中学生になるにつれて不安なことが出てくると思いますが心配することはありません。誰だってそうです。」など、自分の入学当時を思い出しながらい先輩からの励ましやあたたかい言葉などが書かれていました。

中学校での取組み

入門期での英語の授業

学習指導要領の改訂により、今年度から小学校で外国語活動が始まりました。(羽村市では小中一貫教育の独自の取組みとして小学校1年生から行っています。) これからは、英語に触れたり、体験したりした子どもたちが中学校へ入学してくることになります。

昨年度、羽村第三中学校の英語科教員は武蔵野小学校へ乗り入れ授業を行いました。乗り入れ授業を行うことで、小学校での英語活動の様子を知ることができ、中学校の入門期の授業の中で、小学校で行っていた表現力を活かした授業を展開しています。子どもたちが興味のある題材を、導入部分で取り入れながら、「読むこと」「書くこと」と難しくなる

中学校英語へステップアップし、力をつけていくことにつなげていくことができると考えています。



← 羽村第三中学校英語科の → 授業の様子 (5月16日学校公開)



↑ 昨年度の武蔵野小学校6年生 (現中学校1年生) 乗り入れ授業の様子



羽村市ホームページでは「小中一貫教育の取組み」を、随時、掲載していますので、ぜひご覧ください。
(アクセス方法 羽村市ホームページ⇒羽村市教育委員会⇒小中一貫教育⇒取組み)

教育相談室 を利用してみませんか？

教育相談室は、お子さんの育て方や発達についての悩みごとの相談に応じています。対象は、羽村市内在住の幼児から高校生年齢程度までのお子さん、その保護者です。心理の専門家である臨床心理士の相談員が、来室もしくは電話で相談を受けています。

相談における個人情報厳守します。相談は無料です。



保護者とは、お子さんについての理解と接し方について話し合います



小さいお子さんとは、遊びを中心とした面接を行います



●●お子さんにこんな様子が見られたら●●

学校に行かない
・行きしぶる

勉強が遅れている
・意欲がもてない

人前でうまく
話せない

友達とうまく
遊べない

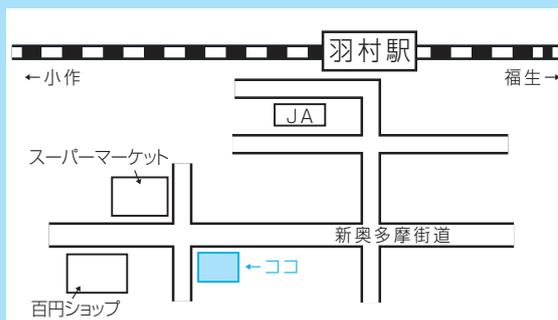
みんなと同じ
行動がとれない

カッとして暴れる
・反抗する

来室相談は予約制です。まずは電話でご連絡ください。
来室できない人のために電話での相談も受けています。匿名でも受け付けています。受付時間内に電話してください。

羽村市教育相談室 電話 554-1223

- [住所] 羽村市羽東2-12-2
(羽村駅徒歩5分・新奥多摩街道沿い)
- [開室時間] 月曜～金曜(祝祭日除く)
午前9時～午後6時
- [電話相談受付時間] 月曜～金曜(祝祭日除く)
午前9時～午後5時30分



ゆとりぎ創作室の無料開放

夏休み期間中は、青少年の学習の場所として創作室を開放します。
利用期間 7月17日(日)～8月28日(日)午前9時～午後5時(正午～午後1時は閉室)
 創作室を事前に貸し出している場合は開放できません。詳しくはお問い合わせください。

●問合せ 生涯学習センターゆとりぎ

校長先生の読書のススメ

「私が読書から学んだこと」

近代日本の先駆者で慶応大学の創設者である福沢諭吉先生は、「世の中で一番惨めなことは、人間として教養のないことです」という言葉を残しました。

教養とは何か。私は、人間が良く・美しく生きるために身につけなければならぬ学問や知識、常識、知恵だと思えます。読書は、先人の残した学問と時代の新しい知識を取り入れ、より一層人間らしい生き方を学ぶことができます。

私は、読書を通して「感動や共感」「知らなかったことを知る喜び」を味わうことができました。テレビから流される一方的な画像

Art in はむら展11th
 7月30日(日)～17日(日)

テーマ「市民、子ども、アーティストが一緒になってアートを楽しもう」

Art in はむら展は、多摩地域を中心に活動している芸術家と、子どもから大人まですべての羽村市民の皆さんが、質の高い芸術作品を身近に感じながら交流を図ることで豊かな心を育み、地域づくりの一助となること

に慣れていると、文字が描く場面描写を見落としがちになります。文中の一言一言が、次の場面にとっても重要な役割を果たしていることと、後ではっと気づかされることとがあります。そして、作者が一言一言をとっても大切にしながら、文章を書いていることに気づかされます。「言葉の力の不思議」も感じる事ができるでしょう。そのような日常の経験が、人の気持ちを想像しながら人と接する態度を育て、人間関係に大いに役立つことでしょう。中学生の時期は、心を動かすような本に出逢えるよう、さまざまなジャンルの本を読んでください。

羽村第一中学校

校長 嘉陽 義明

を目的に、平成13年度に郷土博物館の野外でスタートしました。ゆとりぎ開館後は、ゆとりぎ全館を美術館とみたく、数多くの現代アート作品を展示しています。

作品展示をはじめ、誰でも参加できるPPバンドを使って首飾りなどを作るワークショップ、また出展者自らが、作品の熱い想いを説明するギャラリートークと、盛り沢山の内容が予定されています。

この機会に、現代アートを身近に感じてみてはいかがでしょうか。

●問合せ 生涯学習センターゆとりぎ

生涯学習基本計画の策定に向けて

市では、平成24年度を初年度とする、羽村市生涯学習基本計画の策定に向け作業を進めています。

現在は、第五次長期総合計画との整合性を図りながら、市民公募委員、公共的な団体の代表者、知識経験者・小・中学校長の計20人で構成される羽村市生涯学習基本計画審議会によつて検討されています。

計画では、市全体の広範な分野とライフステージの両面を軸とする視点で生涯学習を捉え、これを学習ニーズに応じて横断的につないでいくことで、市民の皆さんの生涯におけるそれぞれの時期に対応した関心や課題解決等を支援していくものとしています。

この計画により、市民の皆さんが生涯を通じて学び、自分の内面を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、あらゆる機会にあらゆる場所で学習することができる、その成果を活かすことができる生涯学習社会の実現を目指してまいります。

●問合せ 生涯学習基本計画担当

図書館からのお知らせ

▼夏休み期間中の開館時間
 期間 7月20日(水)～8月31日(水)
 本館：午前9時～午後8時
 小作台図書室：午前10時～午後5時

※休館日は、毎週月曜日と8月16日(火)の館内整理日です。

●問合せ 図書館

●節電にご協力を

市内の社会教育施設では、開館時間中も節電対策を実施しています。
 ○使用していないエリアや共用部などの照明の間引き・消灯
 ○使用しているエリアの室内温度設定を原則29℃とする
 ○使用していないエリアや共用部などの空調停止
 ご理解とご協力をお願いします。

奨学金制度（進学ローン）などのご案内

高等学校や大学等の入学金や授業料などに係る奨学金制度をご利用ください。

制 度	対 象			貸付(助成) 金 額	募集期間	問合先
	大	専	高			
日本学生支援機構奨学金 (旧日本育英会)	○	○		30,000 円～	随時	日本学生支援機構(奨学事 業部)0570-03-7240
東京都育英資金		○	○	18,000 円～	随時	(財)東京都私学財団 03-5206-7929
私立高等学校等就学支援金			○	118,800 円～ (年額支給)	入学先の学 校が指定す る日までに 学校を通じ て申し込み	(財)東京都私学財団 03-5206-7925
私立高等学校等授業料軽減 助成金			○	101,400 円～ (年額助成)		(財)東京都私学財団 03-5206-7925
私立高等学校等入学支度金 貸付制度			○	200,000 円 (入学金)		(財)東京都私学財団 03-5206-7926
東京都母子(女性)福祉資金 (修学資金)	○	○	○	18,000 円～	随時	羽村市子ども家庭部子育て 支援課 555-1111
東京都受験生チャレンジ 支援貸付事業	○	○	○	200,000 円 (貸付限度額)	随時	(社)羽村市社会福祉協議会 554-0304
東京都社会福祉協議会生活 福祉資金(修学資金)	○	○	○	～35,000 円	随時	(社)羽村市社会福祉協議会 554-0304
国の教育ローン	○	○	○	3,000,000 円 (貸付限度額)	随時	日本政策金融公庫(教育ロ ーンコールセンター) 0570-008656
交通遺児育英会奨学金	○	○	○	20,000 円～	9月末日まで	(財)交通遺児育英会 0120-521-286
あしなが奨学金	○	○	○	25,000 円～	9月末日まで	あしなが育英会 0120-778-565
交通遺児助成金	○	○	○	60,000 円 (年額)	7月上旬	(財)出光文化福祉財団 03-5428-6203

※対象や手続きなど詳しくは、問合先へ

羽村市学校保健会特別講演会

「排泄から子どもの健康を考える」

羽村市学校保健会では、児童・生徒の保護者の皆さんを対象に、「排泄」をテーマとした子どもの健康と健全な生活環境づくりなどについての特別講演会を開催します。

排泄は、人間にとって食事や運動、睡眠と同様に大切なことで、あまり多くを語られることがありません。今回は、首都圏の小学校などで、排泄の大切さを伝えているNPO法人日本トイレ研究所代表理事の加藤篤さんに講演していただきます。



加藤 篤さん

日 時 7月23日(土) 午後2時50分～4時
会 場 生涯学習センターゆとろぎ 小ホール
定 員 200人(先着順)
主 催 羽村市学校保健会

※学校保健会とは、児童・生徒の健康の増進と学校保健活動の充実
発展及び会員の資質向上を図ることを目的として、学校医、学校
歯科医、学校薬剤師、学校長、養護教諭、栄養士などで構成しています。

問合せ 教育総務課



第68回国民体育大会

(スポーツ祭東京2013)

羽村市運営ガイドライン決定

5月20日(金)に開催された実行委員会第2回常任委員会で、「羽村市運営ガイドライン」が決定されました。

ガイドラインでは「心温まる人々とのふれあいと感動により、すべての人々の心に残る大会となるよう、羽村市の魅力・良さを存分に発揮できる取り組みを積極的に推進するとともに、限られた予算の中で最大の効果が得られるよう、創意と工夫を凝らした大会運営をめざします。」としています。

今後は、このガイドラインに沿って検討が進められ、大会の開催・運営の具体的指針が示されることとなります。

実行委員会などの審議状況については、市サイト国体推進室のページからご覧になれます。

●問合せ 国体推進室(スポーツセンター内)

「はむすぽ」を知っていますか

「はむすぽ」とは、地域住民が主体となつて、平成20年6月に設立された「はむら総合型スポーツクラブはむすぽ」のことです。

はむすぽには、さまざまなプログラムがあつて、子どもから高齢者まで、誰でも参加することができます。

年会費を納めて会員登録をすると、安価な参加費で各プログラムを楽しむことができます。全ての種目に指導者がいますので、初めての人も安心して参加することができます。

主なプログラム

ベビーマッサージ & ママピクス、親子で楽しむリズム遊び教室、スポーツ広場、バドミントンなど(全17プログラム)

※プログラムは、はむすぽホームページからもご確認いただけます。

●**会員特典** 会員証を提示するとはむすぽの会員サービス協力店(17店)で、さまざまなサービスが受けられます。

●**申込み・問合せ** 火曜日と土曜日の午前10時から正午までに連絡事務所(スポーツセンター内)
Tel 042・519・5712へ

INFORMATION

生涯学習センターゆとろぎ Tel 570-0707
図書館 Tel 554-2280
郷土博物館 Tel 558-2561
スポーツセンター Tel 555-0033
スイミングセンター Tel 579-3210
弓道場 Tel 555-9255

羽村東小学校 Tel 554-5663
羽村西小学校 Tel 554-2034
富士見小学校 Tel 554-6449
栄小学校 Tel 554-2024
松林小学校 Tel 554-7800

小作台小学校 Tel 554-1431
武蔵野小学校 Tel 555-6904
羽村第一中学校 Tel 554-2012
羽村第二中学校 Tel 554-2041
羽村第三中学校 Tel 555-5131

教育随想

『稲作体験』

教育委員会では、昨年から、羽村学の二環として小学校5年生を対象に稲作体験学習を行っている。

田植えに始まる今年の実習は、あいにくの天候により中止となつてしまつたが、市内農業委員の皆様方のご協力により、根がらみ前水田に植えられた苗は、秋の稲刈り・脱穀までの一連の稲作を学習する教材として用いられる。

一方、東日本大震災に起因する塩害等により東北地方の作付面積は大幅に減少し、今年の秋の収穫高が心配される。コメの不作により、タイ米などの外国産のコメを食用として強いられた「平成の米騒動」を思い出す。

これから秋までの巡る季節の中で大自然の恩恵を充分に受け、稲作にかかわる人々の養いによつて立派な稲穂となり収穫の時期を迎える。日本の食文化の代表ともいえるコメの豊作を願うとともに、東北地方の農業の一日も早い復興を影ながら願うばかりである。



教育委員 島田哲一郎

特定非営利活動法人羽村市体育協会および羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市のスポーツや文化を推進していくための団体です。

羽村市文化協会

Tel. 080-25558-1010

●新役員が決まりました

5月28日(土)に開催した定期総会で今年度の役員が決定しました。新役員は次のとおりです。

役職	氏名
会長	渡部 清孝
副会長	松本 桂子
	市野 明
	鶴我 佳子
常任理事	田村 好
	古川 秋子
	加藤 公子
	渡辺 祐治
	三井 清乃
	木住野 栄
	鶴岡 協子
理事	古川ミキ子
	小澤 右任
	島田 英昭
	川出 信弘
	細井 敬子

あいさつ

このたび、新しい役員が選出されました。役員一同、今まで築かれてきた文化協会の方向性を維持・発展させ、急激な社会環境に対応しながら、羽村市の芸術・文化向上に貢献できるように努力して参ります。皆様のご指導ご鞭撻よろしくお願いたします。

羽村市文化協会
会長 渡部 清孝

●ゆとりぎサロコンコンサート

(入場無料)

- ▼マンドリン「青梅マンドリンクラブ」
日 時 7月9日(土) 正午～午後0時30分(予定)
会 場 ゆとりぎ交流ひろば
- ※雨天の場合は創作室Ⅰ
- ▼ウクレレ「ルナ・ハワイアンズ」
日 時 8月28日(日) 正午～午後1時(予定)
会 場 ゆとりぎ創作室Ⅰ

特定非営利活動法人 羽村市体育協会 Tel. 555-1698



羽村市制施行20周年記念事業 第42回羽村市総合体育大会

26種目に約10000人が参加

総合体育大会は、競技スポーツの羽村のチャンピオンを決める大会として、長い歴史と伝統があります。

42回目を迎える今大会も、4月に始まっている軟式野球から、来年3月までの26種目に約10,000人が参加し、メダル獲得を目指して熱い戦いが繰り広げられています。

各種目の連盟が責任を持って運営

競技は各種目の連盟などが責任をもって運営し、多くの市民の皆さんに安心して参加してもらえるように心掛けています。

競技種目

軟式野球・陸上競技・ジュニア駅伝・剣道・柔道・卓球・スキー・ソフトテニス・バレーボール・ソフトボール・テニス・ラジオ体操・バドミントン・カヌー・水泳・弓道・ゲートボール・サッカー・バスケットボール・ダンススポーツ・ゴルフ・なぎなた・インディアカ・居合道・少年軟式野球・中学校軟式野球

各競技の詳細は、体育協会のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス

<http://www.hamura-taikyo.npo-jp.net>

※羽村市総合体育大会は、体育協会が羽村市からの委託事業として受託しています。